

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2026年3月31日	評価番号	A-355
評価技術名称					連絡先			
部分開口 構造用合板補強工法					http://www.			
真壁「長押」アルミ材下地					〒		電話	
					Fax			
概要	技術概要				床、天井間のみをアルミアンクルと構造用合板で補強する工法。			
	技術の特徴				コスト		サンプル構面	
	<ul style="list-style-type: none"> 土壁・天井・床・長押・付鴨居を解体することなく真壁や入隅に施工が可能。 真壁の仕上がりで補強が可能。 壁体内に土壁や設備配管等が存在しても施工可能。 				26,726 円/kN		設計見積り例	
	設計見積り例				-			
公的機関による技術評価・性能証明					実験実施機関			
機関名					名古屋工業大学			
評価番号					その他			
評価取得日								
仕様	適用範囲				写真・図			
	構法		木造在来軸組工法		<p>部分開口 $a+b \leq 370\text{mm}$ $c \leq 200\text{mm}$ それぞれの構造用合板 高さ 400mm 以上</p> <p>アルミアンクル納まり図 ○</p> <p>柱 / 土壁 / 構造用合板 / アルミアンクル</p> <p>木ビスは斜め</p> <p>悪い納まり例 ×</p> <p>柱 / 土壁</p> <p>木ビスはアルミアンクル短辺の中央付近に打たず、なるべくコーナー付近に打つ</p>			
	規模		3階建て以下					
	基礎、地盤		特になし					
	適用部位		内外壁					
	その他		特になし					
	主要構成部材の仕様				真壁 長押			
	構造用合板 厚9mm以上				<p>厚9 @100</p> <p>下地 アルミアンクル</p> <p>600 ≤ W ≤ 1000</p> <p>真壁 長押</p> <p>天井ライン</p> <p>構造用合板 t=9mm</p> <p>アルミ不等辺アングル 9×40 t=1.5 またはこれ以上</p> <p>木ビス (コーススレッド) (3.8×32) 先孔φ3 斜め打ち @100以下</p> <p>タッピングビス (3×30) 木ビス (コーススレッド) (3.8×32) セルフドリルネジ (4×30) @100以下</p> <p>構造用合板が浮く場合はアルミアンクルに先孔を用いる</p>			
	タッピングビスφ3×L30、木ビス(コーススレッド)φ3.8×L32、セルフドリルネジφ4×L30のいずれか @100mm以下、川の字打ち							
	アルミ不等辺アングル9×40 t=1.5 またはこれ以上のサイズのもの							
JIS H4100 の A6063-T5 材(アルミ建築構造設計基準で AS110 材)またはこれと同等の強度を有するもの								
木ビス(コーススレッド) φ3.8×L32、先孔φ3								
アングル角部を斜め打ち、@100mm以下								
耐震性能								
評価仕様:アルミアンクル下地 真壁仕様								
壁基準耐力		壁基準剛性						
2.6kN/m		365kN/rad./m						
A-111 からの低減係数 $\alpha = 0.5$								
壁基準耐力 $5.2 \times 0.5 = 2.6$								
設計方法								
①柱接合部による低減								
取付部分が健全であること								
②劣化による低減								
取付部分が健全であること								
施工者指定								
特になし								
その他								
H28 年度 ビスの種類追加								